

令和5年度 定時総会議案書

1. 日 時 令和5年6月17日（土）12時30分～
2. 場 所 青山学院アスタジオ地下ホール
3. 報告事項 令和4年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・[資料1]
4. 審議事項 第1号議案 令和4年度決算報告承認の件・・・・・・・・・・[資料2]
第2号議案 定款変更の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・[資料3]
第3号議案 役員選任の件・・・・・・・・・・・・・・・・・・[資料4]
第4号議案 令和5年度事業計画承認の件・・・・・・・・・・[資料5]
第5号議案 令和5年度収支予算承認の件・・・・・・・・・・[資料6]

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

資料 1

報告事項

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

事業報告

令和 4 年度 (2022 年度)

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

令和 4 年度の事業報告を以下行います。

1. 各種活動報告の件

1-1. 企画広報委員会の活動報告

1) 総会の準備 : 6 月 17 日に開催するための準備を行なった。

2) 例会・シンポジウム等の開催 : 以下のとおり開催した。

開催日時	テーマ	種別	開催形態
08/27(土) 13:00-16:30	サウンドスケープの過去と未来 R.M. シェーファーが残したもの	シンポジウム	オンライン
10/29(土) 14:00-17:00	第 2 回日本サウンドスケープ協会賞授賞 式及び記念行事	記念行事	オンライン
02/20(月) 10:00-12:00	政策・まちづくり研究委員会研究会 神田サウンドスケープ研究会をめぐって	研究会	オンライン
03/30(木) 18:00-20:00	Sound Education Seminar2022-2023 サウンド・エデュケーションの多様性	会員向けセミナー	オンライン

3) 30 周年に向けたプロジェクトの準備

4) 顕彰委員会の開催 : 顕彰候補の公募と選定及び記念行事を行った。

5) 広報・活動推進 : 協会ウェブサイトのリニューアル、インターネットを通じた情報発信及びリモート会議システムの活用を通じた会議の効率化・情報交換の促進を行った。

1-2. アーカイブズ委員会の活動報告

1) 協会活動アーカイブの整備のための基礎資料の作成を行った。

1-3. 学術委員会の活動報告

1) 研究発表会の開催: 6月に春季研究発表会および12月に秋季研究発表会を開催した。

	開催日時	発表件数	開催形態
春季研究発表会	06/18(土) 13:00-17:00	一般報告1件、ショートトーク7件	オンライン
秋季研究発表会	12/4(日) 13:00-17:30	一般報告5件、ショートトーク4件	オンライン

2) 研究委員会の活動: サウンド・エデュケーション、環境デザイン、政策・まちづくりの3委員会が活動を行った。

1-4. 出版委員会

1) 8月に協会誌「第22巻」を発行した。

1-5. 国際委員会

1) 国外の団体との連携・交流を進めた。下記共催行事を開催した。

・国際セミナー “The First International Seminar on Soundscape: Connecting Korea and Japan through Acoustic Environment”, 2023年2月27日弘前大学教育学部音楽ホール(11:00-14:00), Music Research Center, Hanyang University(韓国), 弘前大学大学院地域社会研究科との共催

2) WFAEとの連携を推進した。

2. 各種会議の開催の件

定款で理事会及び総会での審議が求められている事項の会議は以下の通り開催した。

開催日	主な会議名	議題	会場
5/20	第1回理事会	1. 2022年度社員総会議案の策定 2. 新規会員承認の件(※運営上は適時承認)	オンライン
6/18	令和4年度定時社員総会	1. 事業報告承認の件 2. 決算報告承認の件 3. 事業計画承認の件 4. 予算承認の件	オンライン
3/20	第2回理事会	1. 新規会員承認の件(※運営上は適時承認)	オンライン

理事ミーティングは14回開催。うち2回を定款に定める理事会とした。

3. 会員情報の件

令和4年度の会員数の内訳は以下のとおりです。

正会員: 150名(継続会員: 140名、新規会員: 8名、年度末退会: 2名)

準会員：15名（継続会員：4名、新規準会員：9名、年度末退会：2名）

団体会員：1団体（継続団体：1団体）

合計：166名

年度期間中入退会状況のまとめ

新規入会：17名（正会員8名、準会員9名）

退会：4名（正会員2名、準会員2名 会費未納による退会见込みを含む）

資料 2

第 1 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

決算報告

令和 4 年度 (2022 年度)

自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日

令和 4 年度決算報告として、以下に示す貸借対照表、正味財産増減計算書（損益計算書）、貸借対照表及び正味財産増減計算書（損益計算書）の付属明細書（収支計算書、財産目録）の承認をお願いするものです。

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書（損益計算書）
3. 収支計算書（付属明細書）
4. 財産目録（付属明細書）

法人名: 一般社団法人日本サウンドスケープ協会

貸借対照表

令5年3月31日 現在

(単位:円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,289,705	2,231,854	57,851
未収金	0	0	0
前払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	2,289,705	2,231,854	57,851
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	
固定資産合計	0	0	
資産合計	2,289,705	2,231,854	57,851
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	0	70,000	▲ 70,000
前受金	57,000	48,000	9,000
預り金		1,137	▲ 1,137
流動負債合計	57,000	119,137	▲ 62,137
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計	57,000	119,137	▲ 62,137
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	
2. 一般正味財産	2,232,705	2,112,717	119,988
正味財産合計	2,232,705	2,112,717	119,988
負債及び正味財産合計	2,289,705	2,231,854	57,851

法人名: 一般社団法人日本サウンドスケープ協会

正味財産増減計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位:円)

科目	令和4年度	前年度(令和3年度)	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	759,000	188,000	571,000
正会員受取会費	648,000	126,000	522,000
準会員受取会費	48,000	6,000	42,000
団体会員受取会費	6,000	6,000	0
賛助会員受取会費	0	0	0
JASE会員受取会費	0	2,000	▲ 2,000
前受金	57,000	48,000	9,000
事業収益	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
雑収益(受取利息)	22	21	1
経常収益計	759,022	188,021	571,001
(2) 経常費用			
事業費	239,055	259,404	▲ 20,349
企画広報委員会費	180,735	191,664	▲ 10,929
アーカイブズ委員会費	25,320	38,790	▲ 13,470
出版委員会費	33,000	12,245	20,755
学術委員会費	0	16,705	▲ 16,705
国際委員会費	0	0	0
活動予備費	0	0	0
管理費	462,116	403,602	58,514
事務局委託費	294,016	294,016	0
会議費	0	0	0
文書通信費	22,915	15,844	7,071
資料印刷費	3,260	10,442	▲ 7,182
会計対応費	0	0	0
租税公課	140,000	80,000	60,000
支払手数料	1,925	3,300	▲ 1,375
雑費	0	0	0
経常費用計	701,171	663,006	38,165
当期経常増減額	57,851	▲ 474,985	532,836
2. 経常外増益の部			
(1) 経常外収益合計	0	0	
移行前団体からの資金移行	0	0	
(2) 経常外費用合計	0	0	
当期経常外増減額	0	0	
3. 当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	2,112,717	2,612,682	▲ 499,965
一般正味財産期末残高	2,232,705	2,112,717	119,988
II 指定正味増減の部			
受取寄付金			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	2,232,705	2,112,717	119,988

法人名:一般社団法人日本サウンドスケープ協会

収支計算書

自令和4年4月1日 至令和5年3月31日

(単位:円)

科目	当期予算 (a)	決算 (b)	差 (a-b)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収益	822,000	759,000	63,000	
1) 正会員受取会費	768,000	648,000	120,000	6000円×108名分(新規会費・未納金回収含む)
2) 準会員受取会費	48,000	48,000	0	3000円×16名(新規会費・未納金回収含む)
3) 団体会員受取会費	6,000	6,000	0	6000円×1団体(新規会費・未納金回収含む)
4) JASE会員受取会費	0	0	0	2021年度よりSAJによるWFAEへの会費送金は取りやめ
5) 前受金	0	57,000	▲ 57,000	次年度会費の当期年度中への入金(6000×9、3000×1)
事業収入	0	0	0	
1) シンポジウム参加費	0	0	0	
2) 研究発表会参加費	0	0	0	
3) 協会誌販売費	0	0	0	実費にて販売委託
寄付金収入	0	0	0	
雑収益	9	22	▲ 13	
1) 受取利息	9	22	▲ 13	ゆうちょ銀行利子22円
【当期事業活動収入計(A)】	822,009	759,022	62,987	
【前期繰越収支差額(F)】	2,097,272	2,097,272	0	
【収入合計(B)】	2,919,281	2,856,294	62,987	
II. 事業活動支出				
1. 事業費	525,000	239,055	285,945	
1) 企画広報委員会費	335,000	180,735	154,265	
シンポジウム費	130,000	61,937	68,063	開催協力費(20,000円)、記録経費(30,000円)、謝礼(10,800円)、振込手数料(1,137円)
例会・セミナー費	30,000	0	30,000	開催及び記録経費(全てオンライン開催・動画記録想定)
広報・活動推進費	85,000	62,458	22,542	ウェブサーバー・オンラインシステム維持費(62,458円)
WG等への助成費	30,000	0	30,000	プロジェクト及びWG活動への助成
顕彰委員会費	60,000	56,340	3,660	賞状(16,390円)、賞品(35,750円)、商品送付代(4,200円)
2) アーカイブズ委員会費	40,000	25,320	14,680	基礎資料作成費(旅費・アルバイト代)
3) 学術委員会費	110,000	0	110,000	
研究発表会費	20,000	0	20,000	開催及び記録経費(全てオンライン開催・動画記録想定)
研究推進費	50,000	0	50,000	研究の推進をおこなう共同プロジェクト経費、査読料
研究委員会費	60,000	0	60,000	
4) 出版委員会費	30,000	33,000	▲ 3,000	協会誌制作費(33,000円)
5) 国際委員会費	10,000	0	10,000	ウェブページ掲載用テキスト英訳費
2. 管理費	429,016	462,116	▲ 33,100	
1) 事務委託費	294,016	294,016	0	事務委託費(手取月額20,000円×12ヶ月)
2) 会議費	5,000	0	5,000	
3) 文書通信費	40,000	22,915	17,085	郵送料17,514円、封筒及び封筒印刷費5,401円
4) 資料印刷費	10,000	3,260	6,740	郵送物の印刷費(1面×10円想定)
5) 会計税務費	0	0	0	会計ソフトライセンス費(会計が複雑化した場合に利用)
6) 租税公課	70,000	140,000	▲ 70,000	東京都法人都民税70,000円令和3年度分、令和4年度分
7) 雑費(振込手数料等)	10,000	1,925	8,075	振込手数料(国内送金分)等
【当期事業活動支出計(C)】	954,016	701,171	252,845	
【当期事業活動収支差額(A)-(C)】	▲ 132,007	57,851	▲ 189,858	
II 予備費支出の部				
予備費(D)	35,000	0	35,000	
【当期収支差額(E)=(A)-(C)-(D)】	▲ 167,007	57,851	▲ 224,858	今期の正味財産の増減額
【前期繰越収支差額(F)】	2,097,272	2,097,272	0	期首正味財産額
【次期繰越収支差額(E)+(F)】	1,930,265	2,155,123	▲ 224,858	期末正味財産額

法人名:一般社団法人日本サウンドスケープ協会

財産目録

令和5年3月31日 現在

(単位:円)

科 目			金額			
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	普通預金	ゆうちょ銀行	2,275,960			
	普通預金	三井住友銀行甲府支店	10,520			
	現金		3,225	2,289,705		
未収金						
前払金						
立替金						
流動資産合計					2,289,705	
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産合計						
(2) 特定資産						
特定資産合計						
固定資産合計						
資産合計						2,289,705
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金						
未払法人税等		東京都法人住民税(均等割)	0	0		
前受金		令和5年度会費	57,000	57,000		
預り金		預り源泉税等	0	0		
流動負債合計					57,000	
2. 固定負債						
固定負債合計						
負債合計						57,000
III 正味財産の部						
正味財産合計						2,232,705

上記計算書の監査を行った結果、適法に処理され正確妥当であると認めました。

令和5年6月1日

監事 丸山 亮

船場ひさお

※ウェブページ掲載用データでは捺印は省略しています。

第 2 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

定款の変更

1. 役員および事務局（第 23 条・第 25 条・第 35 条・第 51 条）

変更の内容：業務執行理事のうち副理事長・事務局長の役職を専務理事に変更する。

変更する条文：下表の通り

新	旧
<p>第 23 条 本法人に、次の役員を置く。</p> <p>(1)理事 5 名以上 10 名以内</p> <p>(2)監事 2 名以内</p> <p>(3)理事のうち 1 名を代表理事とし、代表理事を会長とする。</p> <p>(4)代表理事以外の理事のうち 3 名を一般法人法第 91 条第 1 項 第 2 号の業務執行理事とし、そのうち 1 名を理事長、<u>2 名を専務理事とする。</u></p>	<p>第 23 条 本法人に、次の役員を置く。</p> <p>(1)理事 5 名以上 10 名以内</p> <p>(2)監事 2 名以内</p> <p>(3)理事のうち 1 名を代表理事とし、代表理事を会長とする。</p> <p>(4)代表理事以外の理事のうち 3 名を一般法人法第 91 条第 1 項 第 2 号の業務執行理事とし、そのうち 1 名を理事長、<u>1 名を副理事長、1 名を事務局長とする。</u></p>
<p>第 25 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、職務を執行する。</p> <p>2 代表理事は、法令及びこの定款の定めるところにより、本法人を代表し、その業務を総理する。</p> <p>3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、本法人の業務を執行する。</p> <p>4 理事長は、代表理事を補佐し、本法人の業務を執行する。</p> <p>5 <u>専務理事は代表理事および理事長を補佐する。</u></p>	<p>第 25 条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款の定めるところにより、職務を執行する。</p> <p>2 代表理事は、法令及びこの定款の定めるところにより、本法人を代表し、その業務を総理する。</p> <p>3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、本法人の業務を執行する。</p> <p>4 理事長は、代表理事を補佐し、本法人の業務を執行する。</p> <p>5 <u>副理事長は、理事長を補佐する。</u></p> <p>6 <u>事務局長は、理事長を補佐し、事務的業</u></p>

<p>6 理事長は、毎事業年度ごとに4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。</p>	<p><u>務を執行する。</u> 7 理事長は、毎事業年度ごとに4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない</p>
<p>第35条 理事会は、毎年少なくとも1回開催し、理事長が招集する。</p> <p>2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故あるときは、代表理事が理事会を招集する。代表理事及び理事長の両名が欠けたとき又はこの両名に事故あるときは、<u>いずれかの専務理事</u>が理事会を招集する。代表理事、理事長、及び<u>専務理事</u>が欠けたとき又はこの4名に事故あるときは、各理事が理事会を招集する。</p> <p>3 臨時理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。</p> <p>(1)理事長が必要と認めたとき。</p> <p>(2)理事長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。</p> <p>(3)監事から一般法人法第100条に規定する場合において必要があると認めて代表理事に招集の請求があったとき。</p> <p>4 理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく理事会を開催することができる。</p>	<p>第35条 理事会は、毎年少なくとも1回開催し、理事長が招集する。</p> <p>2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故あるときは、代表理事が理事会を招集する。代表理事及び理事長の両名が欠けたとき又はこの両名に事故あるときは、<u>副理事長</u>が理事会を招集する。代表理事、理事長、及び<u>副理事長</u>が欠けたとき又はこの3名に事故あるときは、各理事が理事会を招集する。</p> <p>3 臨時理事会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。</p> <p>(1)理事長が必要と認めたとき。</p> <p>(2)理事長以外の理事から会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。</p> <p>(3)監事から一般法人法第100条に規定する場合において必要があると認めて代表理事に招集の請求があったとき。</p> <p>4 理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく理事会を開催することができる。</p>
<p>第51条 本法人の事務を処理するため、事務局を設置し、<u>理事長が統括する。</u></p> <p>2 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。</p>	<p>第51条 本法人の事務を処理するため、事務局を設置する。</p> <p>2 事務局には、事務局長及び所要の職員を置く。</p> <p>3 事務局長には、業務執行理事が就任する。</p> <p>4 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定める。</p>

2. 名簿（第11条）

変更の内容：名簿の作成・配付について記載を追加する。

変更する条文：下表の通り

新	旧
<p>第11条 本法人は、会員の氏名又は名称及び住所又は電子メールアドレスなどの連絡先及びその他の会員情報を記載した会員名簿を作成する。</p> <p><u>2 本法人は、会員名簿を会員に配付する。</u></p> <p><u>3 会員名簿の作成および配付の方法等については理事会において定める。</u></p>	<p>第11条 本法人は、会員の氏名又は名称及び住所を記載した会員名簿を作成する。</p>

第 3 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

役員を選任

1. 理事・監事選任及び退任の件

全ての理事が本定時総会の終結と同時に任期を満了することに伴い、令和 7 年度の定時総会終結までの 2 年間を任期とする理事に、以下の者の選任をお願いするものです。理事候補者は次のとおりです。

理事（再任）鳥越けい子（代表理事・企画広報委員長）
理事（再任）土田義郎（理事長・業務執行理事）
理事（再任）箕浦一哉（副理事長・業務執行理事・学術委員長）
理事（再任）平松幸三（出版委員長）
理事（再任）今田匡彦（国際委員長）
理事（再任）兼古勝史（アーカイブズ委員長）
理事（新任）大門信也

※氏名の後の括弧内は本定時総会の終結前の役割を記載。

下記の監事の退任に伴い、4 年間を任期とする監事に、以下の者の選任をお願いします。

監事（新任）小原良夫

令和 5 年度定時総会までを任期として退任する理事・監事は以下のとおりです。

監事（退任）：丸山亮
理事（退任）：鷺野宏（業務執行理事・事務局長）

※氏名の後の括弧内は本定時総会の終結前の役割を記載。

参考：令和 7 年度定時総会までを任期とする監事は以下のとおりです。

監事（継続） 船場ひさお

第4号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

事業計画

令和5年度（2023年度）

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

令和5年度の事業計画の承認をお願いするものです。計画の方針は以下のとおりです。

1. 企画広報委員会

- 1) 30周年記念事業の実施：シンポジウムおよび作品公募事業の企画と実施。
- 2) 総会の開催準備と運営：総会の準備と運営。
- 3) 例会・シンポジウム・セミナー等の開催：年度中に複数回を開催。
- 4) 広報・活動推進：協会ウェブサイトおよびSNSの運営による情報発信及びリモート会議システムの活用を通じた会議の効率化および情報交換の促進。
- 5) 顕彰委員会の開催：第3回顕彰の選定・記念行事の開催、第4回顕彰の公募。
- 6) 会員の参加機会の増大：交流イベントの企画、会員が企画した活動の実施、運営への参加機会の創出。

2. アーカイブズ委員会

- 1) 協会活動アーカイブの整備・利活用・公開の推進
- 2) 音のアーカイブによる新規活動の企画・検討

3. 学術委員会

- 1) 研究発表会の開催：春季および秋季に研究発表会を開催。
- 2) 研究委員会の運営：サウンドスケープに関する個別のテーマについて研究を行う「研究委員会」の活動の推進

4. 出版委員会

- 1) 年度内1回程度の協会誌の発行
- 2) サウンドスケープに関する出版の検討・準備

5. 国際委員会

- 1) 国外の団体との連携・交流を進める。

- Music Research Center, Hanyang Universityとの連携強化。
- Taiwan Soundscapes Project 聲在台灣との連携構築。

2) WFAE との連携

資料 6

第 5 号議案

一般社団法人日本サウンドスケープ協会

収支予算

令和 5 年度 (2023 年度)

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日

令和 5 年度収支予算として以下に示す収支予算書の承認をお願いするものです。

法人名:一般社団法人日本サウンドスケープ協会

収支予算書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

(単位:円)

科目	当期予算 (a)	前期決算 (b)	差 (a-b)	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入	1,083,022	759,022		
会費収益	933,000	759,000	174,000	
1) 正会員受取会費	888,000	648,000	240,000	6000円×148名分(新規会費・未納金回収含む)
2) 準会員受取会費	39,000	48,000	▲ 9,000	3000円×13名(新規会費・未納金回収含む)
3) 団体会員受取会費	6,000	6,000	0	6000円×1団体(新規会費・未納金回収含む)
4) JASE会員受取会費	0	0	0	
5) 前受金	0	57,000	▲ 57,000	令和5年度会費の令和4年度中の入金分
事業収入	150,000	0	150,000	
1) シンポジウム等資料代	100,000	0	100,000	平均1000円×のべ100名を想定
2) 研究発表会資料代	50,000	0	50,000	平均1000円×のべ50名を想定
3) 協会誌販売費	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収益	22	22	0	
1) 受取利息	22	22	0	ゆうちょ銀行利子
【当期事業活動収入計(A)】	1,233,044	759,044	474,000	
【前期繰越収支差額】	2,155,145	2,097,272	57,873	
【収入合計(B)】	3,388,189	2,856,316	531,873	
II. 事業活動支出				
1. 事業費	955,000	239,055	715,945	
1) 企画広報委員会費	645,000	180,735	464,265	
シンポジウム等費	370,000	61,937	308,063	特別講演会(17万円)、30周年記念事業(20万円)
例会・セミナー費	100,000	0	100,000	外部講師謝金、記録等
広報・活動推進費	85,000	62,458	22,542	ウェブサーバー・オンラインシステム維持費
サークルへの助成費	30,000	0	30,000	サークル活動への助成
顕彰委員会費	60,000	56,340	3,660	賞状、賞品
2) アーカイブズ委員会費	40,000	25,320	14,680	基礎資料作成費
3) 学術委員会費	110,000	0	110,000	
研究発表会費	20,000	0	20,000	開催及び記録経費(全てオンライン開催・動画記録想定)
研究推進費	50,000	0	50,000	共同プロジェクト経費、査読料
研究委員会費	60,000	0	60,000	
4) 出版委員会費	150,000	33,000	117,000	協会誌制作費(編集委託、原稿料) 印刷費(図書館納品分)
5) 国際委員会費	10,000	0	10,000	WFAE会費
2. 管理費	535,000	462,116	72,884	
1) 事務委託費	300,000	294,016	5,984	事務委託費
2) 会議費	5,000	0	5,000	
3) 文書通信費	40,000	22,915	17,085	「協会からの案内」郵送費+その他郵送費
4) 資料印刷費	100,000	3,260	96,740	郵送物、会員名簿
5) 会計事務費	0	0	0	
6) 租税公課	80,000	140,000	▲ 60,000	東京都法人住民税70,000円、役員変更登記10,000円
7) 雑費(振込手数料等)	10,000	1,925	8,075	振込手数料(国内送金分)等
【当期事業活動支出計(C)】	1,490,000	701,171	788,829	
【当期事業活動収支差額(A)-(C)】	▲ 256,956	57,873	▲ 314,829	
			0	
II 予備費支出の部				
予備費(D)	100,000	0	100,000	
【当期収支差額(D)=(A)-(C)-(D)】	▲ 356,956	57,873	▲ 414,829	
【前期繰越収支差額(E)】	2,155,145	2,097,272	57,873	詳細は財産目録を参照
【次期繰越収支差額(D)+(E)】	1,798,189	2,155,145	▲ 356,956	